

令和8年度 第1回 学校運営協議会

令和8年4月21日

司会・記録 副校長

【出席者】三村委員長、星加副会長、大久保委員、野島委員、荒井委員、青山委員、高澤委員
事務局（副校長、生活指導主幹）

計9名

1. 委員長あいさつ

ご参集ありがとうございます。教職員の異動により、雰囲気も新たになっている。気分も新たに頑張りましょう。

2. 学校長あいさつ

昨年度、チーム担任の話をしたが、新たな教職員を加えたので、更に推し進めていきたい。皆様のお力添えをいただきながら、より良い教育活動を推し進めていきます。

3. 学校の様子について

○副校長・生活指導主幹

規模は小さいが、元気にあいさつをしたり、様々な話をしたりしてくれる。あいさつと、きまりと思いやりある行動ができるようにしていきたい。学校全体で「はい・たつ・です」を継続的に指導しながら定着させていきたい。1年生にも具体的な事例を挙げ、指導している。言葉遣いについては、目に余るものが見られてはいないが、カッとなったときに、つい語調が荒くなってしまうこともあるので、子供の気持ちに寄り添いながら、指導を進めていく。6年生が、1年生のお世話をよくしてくれている。手伝う段階から見守る段階に入ってきている。1年生から6年生まで学校全体で育てていく。

4. 昨年度の活動について

○青山さん

- ・PTA解体につながった経緯→役員選出の難しさ
- ・青山さん1人でできるところまでスリム化したうえで、他の保護者に振っていけるようにする。
- ・R7の大きな活動としては、桜の柵のペンキ塗り、花火大会、職員トイレの集音器設置。
- ・男子トイレの集音器を西昇降口側女子トイレへ移すことも今後検討。

○大久保さん

- ・学校目標にある知の部分の育成を手伝えるようにしたい。
- ・行事支援については学校からの要請を受けて、学校公開の際に、保護者の方の交流の場や未就学児連れの保護者に向けての休憩の場を設けている。また、学童保育の場所を利用させてもらって、地域の教育関係者とのつながりをもつためのサロンとなっている。

○星加さん

- ・わくわくスタディ・・・20年くらい前から放課後の学習の場として実施。

民生児童委員の機関誌に掲載された。

R7は年間19回、R8の予定は年間17回。

スタッフは8名。

- ・わくわくワーク……ボランティアを中心に、加えて一中の生徒も教えに来る。中学校と連携を取って運営。

○荒井さん

- ・新1年生も4月から受け入れ、ケガをさせないように、部屋を分けた。
- ・54名だったのが73名と増えてきた。
- ・4名で回していけるように配慮している。
- ・放課後子ども教室で、「忘れ物は取りに行かない」、「使用できるトイレは校庭のみ」というのを徹底する。

○野島さん

- ・他校で別室対応支援をしているが、子供の心に目を向けていくことが大事であると感じている。
- ・北八町会主催で映画会を実施した。R7は100名以上の参加。
- ・町会として力を貸していく。

○三村さん

- ・懇談会の中から拾った声で学校の改善につなげることができた。

5. 令和8年度学校経営計画と今年度の方針について

概要版にして、読みやすいようにした。子供の未来を拓く学校づくりを行っていく。今年度の重点は、概要版下段の4つ。重点目標に沿った形で教員も自己申告目標を立てていく。その具現化のための方策の一つとしてチーム担任性に取り組んでいく。若手教員の育成の視点からも、有効であると考えるが、成果や課題はこれから見えてくる。

→担任は、チームのみんなという共通理解 → お互いなんでも言い合えるチーム作りを

6. 今年度の活動

- ・会長、副会長、会計、書記を選出した。
- ・各取組(わくわく、放課後子ども、昔遊び、行事支援、漢字検定、懇談会)の担当を決めたり、内容や日程等を確認したりした。
- ・小中連携 学習部→副校長が交渉する。

7. その他

- ・今後の開催予定について
- ・5月学校公開の際の確認事項

※さくら学級からパーテーション2~3枚借りたい → 副校長調整